

Cisco Prime Collaboration プロビジョニング ツール 資材 管理 機能 情報漏洩の脆弱性

Medium	アドバイザリーID : cisco-sa-20170906-pcpt1	CVE-2017-6793
m	初公開日 : 2017-09-06 16:00	
	バージョン 1.0 : Final	
	CVSSスコア : 4.3	
	回避策 : Yes	
	Cisco バグ ID : CSCvd61932	

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco Prime Collaboration プロビジョニング ツールの資材 管理 機能の脆弱性はシステムの機密情報を表示する認証される、リモート攻撃者可能にする可能性があります。

脆弱性は制限情報の不十分な保護が原因です。攻撃者はユーザインターフェイスによって不正な情報にアクセスすることによってこの脆弱性を不正利用する可能性があります。

この脆弱性に対処する回避策はありません。

このアドバイザリーは、次のリンクより確認できます。

<https://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20170906-pcpt1>

該当製品

修正済みソフトウェア

この脆弱性はソフトウェアの影響を受けたバージョンをデフォルト設定を用いる Prime Collaboration プロビジョニング ツールに影響を与えます。該当するソフトウェアリリースについての情報に関しては、このアドバイザリーの上で Cisco バグ ID を参照して下さい。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品において、このアドバイザリーの影響を受けるものは現在確認されていません。

改訂履歴

Version	Description	Section	Status	日付
1.0	Initial public release.		Final	2017-September-06

利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。